



ぞうぐみだより

2021 年度 9 月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

厳しい暑さは終わりに近づき、気候は秋へ向かい少し落ち着き始めていますが、子どもたちの元気はとどまることを知らず、たっぴりと汗をかいて遊んでいます。来月はいよいよ…うんどう会ごっこ。「お父さん・お母さんたちを驚かせよう！」と練習していることや、やる内容を内緒にしない？と提案すると全員一致で大賛成!!どこまで内緒にできるかな…。13名の力を合わせて楽しみながら、取り組んでいきたいと思ひます。



夏満喫～！

曇りの日は公園でセミや抜け殻探し。地面に落ちていたセミが少しでも動くとき大騒ぎしながらも、みんなで観察。木の上の高いところを見上げながら探し、たくさん集めた抜け殻の数に大喜びでした。晴れた日は楽しみにしている水遊び。水かけっこでは保育者を後ろから攻撃してくる子どもたち。水がかかってもへっちゃらで、友だちともかけ合っていました。ボディペインティングでは手に塗った色を桶のなかで混ぜて変色させることを楽しむ子や、保育者のところへやってきて「パンダにしてください！」と顔にペインティングしてもらうことを喜び、友だちと顔を見せ合って大笑いでした!!天候により水遊びの回数は少なかったのですが、普段はなかなかできない開放感ある遊びを満喫した夏となりました。

小玉スイカが豊作!!

園庭で育てた小玉スイカがたくさん実りいざ収穫!! 「まだ触ってないよ～」とスイカが順番に子どもたちの手元に回り、重さや叩いて音を感じたり、落とさないよう赤ちゃんのように優しく抱っこしたりしていました。部屋に戻ってからも1人がスイカを持ちながら「スイカの名産地～♪」と歌い出すと、みんなも一緒になって喜びの舞が始まり、しばらく大興奮でした。新型コロナウイルス感染予防のため、残念ながら食べることはできませんでしたが、収穫したスイカで再びスイカ割りを楽しみました。小さいスイカなのに命中率が高いと思ったら「目隠しの上から、ちょっと見えたの～」と小声で1人が言うと、「実は…」と他の子も白状していました。

今月のうた♪

～とんぼのめがね～

1. とんぼのめがねは みずいろめがね
あおいおそらを とんだから
とんだから
2. とんぼのめがねは ぴかぴかめがね
おてんとさまを みてたから
みてたから
3. とんぼのめがねは あかいろめがね
ゆうやけぐもを とんだから
とんだから

